

令和3年度岩手県高等学校新人大会

カウンター武器に空手道県優勝

松田 郷佑^{きょうすけ}さん(釜石高1年・遠野中出身)



同大会空手道は10月16・17日に宮古市民総合体育館で行われ、男子個人組手-55kg級で松田さんが優勝。得意のカウンターと果敢に攻める空手で圧倒し、団体の県頂点にも貢献しました。松田さんは「先輩やコーチのアドバイスが力になった」と分析。1月に行われる東北大会に向けて稽古に励んでいます。

JOCジュニアオリンピックカップ第52回U16陸上競技大会 円盤投げで自身初の全国出場

佐々木 舞子^{まいこ}さん(遠野東中3年)

佐々木さんは同大会県選考会の円盤投げ競技で優勝(記録27.10)。10月22～24日に愛媛県総合運動陸上競技場で開催された全国大会に出場し、24.07を記録しました。初めて全国に挑んだ佐々木さんは「空気に飲まれ自己ベストが出せずやしい。筋力をつけて来年の国体でベスト8を狙う」と意欲を高めました。



JOCジュニアオリンピックカップ2021年全国卓球選手権大会 ペアと支え合い全国大会で活躍

中村 心春^{こはる}さん(遠野部小4年)



中村さんは、10月29～31日にスカイホール豊田(愛知県)で行われた同大会カデットの部女子ダブルスに出場。安定したサーブやレシーブが光り、全国2勝を果たしました。中村さんは「ペアがいたから全国でもいつも通りできた。次の大会までにバックレシーブを上達させてチームの力になりたい」と力強く語りました。

令和3年度岩手県知事表彰・保健医療功労

地域の保健医療に長年貢献

(一社)遠野市医師会会長、千葉医院院長 千葉 純子^{じゅんこ}さん(遠野町)



平成6年に千葉外科医院(現千葉医院)で勤務して以来、地域住民の健康増進に貢献。平成12年から遠野市医師会理事、同26年に同会会長に就任し、地域医療の充実に尽力しました。千葉さんは「医療には、スタッフや患者さん、関係機関の協力が不可欠。今後も患者さんのために協力していきたい」と力を込めました。

少年補導功労者表彰

子どもたちの健全育成に尽力

遠野地区少年警察ボランティア協会 佐々木 進^{すすむ}さん(松崎町)

少年の非行防止に貢献した佐々木さんが同表彰・少年補導功労者賞を受賞しました。平成6年に少年補導員として地域の見まわり活動を開始。同24～28年は同協会会長を務め、子どもたちの健全育成に尽力しました。佐々木さんは「仲間がいたから続けられた。非行を生まない明るいまちを作りたい」と語りました。



令和3年度いわて暮らしの文化特別知事表彰

市民劇で文化芸術振興に貢献

遠野物語ファンタジー制作委員会



菅原伴耕委員長

遠野の知名度向上や文化芸術の裾野拡大に貢献した同委員会が表彰されました。遠野物語ファンタジーは、地域の民話を題材に、▷生演奏▷バレエ▷民俗芸能——などを盛り込んだ現代では県内最古の市民劇。菅原委員長は「受賞は市民の皆さまのおかげ。今後も遠野の文化を広く発信していきたい」と語りました。

昭和42年に盛岡警察署(現盛岡東警察署)に勤務して以来、43年間にわたり人々の安全を守りました。通算29年交通部門に従事し、事故を防ぐための取り締まり強化や指導に尽力。平成18年からは遠野駅前交番所長として地域の治安維持に力を注ぎ、詐欺被害防止などに寄与しました。田中館さんは「事故を1件でも減らせるようにと考えて勤務してきた。皆さんも事故に合わないよう気を付けてほしい」と呼びかけました。

瑞宝双光章



元岩手県警部 田中館 次男^{つぎお}さん
72歳=六日町=



瑞宝単光章

元綾織保育園園長 菊池 幸子^{こうこ}さん
64歳=綾織町=

昭和53年に中沢季節保育所に勤務して以来、40年余りにわたって保育活動に尽力しました。平成21年に遠野地域子育て支援センター所長、同24年から岩滝保育園などで園長を歴任。子育て家庭への相談指導、伝承活動の充実など地域に開かれた保育を実践しました。菊池さんは「子どもに元気をもらい、保護者や地域の皆さま、先生に支えられてやってこれた。これからも小さなお手伝いをしたい」と思いを語りました。

少年院などで矯正教育を行う法務教官として、昭和57年から37年間にわたって被收容者の生活指導や学力指導に力を尽くしました。盛岡少年刑務所および盛岡少年院に勤務。心の対話を信条に1対1でのコミュニケーションを重視し、被收容者の社会復帰を支えました。佐々木さんは「みんなの成長する姿が楽しみだった。出所後に届く手紙で、頑張っている様子を知ったときは何よりうれしかった」と振り返りました。

瑞宝単光章



元法務教官 佐々木 真吾^{しんご}さん
62歳=附馬牛町=



藍綬褒章

元農林業センサス調査員 綾織 正哲^{まさのり}さん
88歳=下組町=

昭和39年から農林業センサス調査員として従事。半世紀以上にわたって本市の農林業の状況を調査し、農林行政推進に貢献しました。「統計調査の前提は信実である」という考えの下、市民を信用し、市民から信用される調査員として活動。国勢調査など他の調査にも献身的に取り組みました。綾織さんは「みんなの生活が良くなれば良いと思ってやってきた。褒章は貴重な財産になった」と受章を喜びました。

秋の叙勲・褒章

長年の功績や日々の努力を实らせ、
栄光に輝いた皆さんをご紹介します。